

コミュニティ・スクールだより

第1回学校運営協議会を開催しました

5月24日（金）、図書室において令和6年度第1回学校運営協議会を開催しました。3年目となった学校運営協議会において、第一中学校の運営をさらに充実した内容とするため、活発な意見が交わされました。主な内容は、以下のとおりです。

- 委員への委嘱状交付
- 学校運営協議会規則についての説明
- 会長・副会長の選出
- 協議
 - ・学校経営方針等の説明（コミュニティ・スクール含む）とそれについての意見及び承認
 - ・学校関係者評価についての説明
 - ・熟議「キャリア教育の推進に向けて」
- 連絡
 - ・令和6年度学校運営協議会及び主な学校行事開催予定

【学校運営協議会委員の紹介】

役 職	氏 名	職 名 等
会 長	松 村 良 章	台宿町区長 青少推会長
副会長	中 込 比呂子	保護司
委 員	川 島 京	女性有識者
委 員	荒 井 真知子	女性有識者
委 員	嶋 田 純 一	第一中学校PTA会長
委 員	谷田川 敏 幸	館林市商工会議所副会頭
委 員	本 島 克 幸	商工会議所議員 館林ロータリークラブ会員
委 員	小 暮 航 介	商工会議所青年部現役 館林ライオンズクラブ会員
委 員	加 藤 雅 央	中部公民館長
委 員	青 木 伸 行	渡瀬公民館長
委 員	井 戸 健 二	第一小学校長
委 員	藤 倉 慶 之	第二小学校長
委 員	新 島 邦 彦	第九小学校長
委 員	小 林 秀 夫	第一中学校長
委 員	酒 井 一 好	コミュニティ・スクール ディレクター

学校運営協議会の熟議（グループ討議）で出された意見

○熟議のテーマ「キャリア教育の推進に向けて」

課題

本校のコミュニティ・スクール活動は、キャリア教育の視点で、2年生の職場体験学習を中心に地域と連携した取組を進めてきました。本年度もキャリア教育の視点でコミュニティ・スクール活動を進めていく中で、1年生や3年生でも地域の方々のお力添えをいただき、キャリア教育の推進・充実を図りたいと考えております。その方策を熟議いただきたい。

出された意見の集約

○企業による接遇研修（対人との関わり方、あいさつ礼儀言葉遣い）

○企業・商店等に協力してもらう職業調べ（職業への道筋、資格等の学習）

：地域企業等の協力を得て、直接担当者に聞く職業インタビューの実施

2年生時の職場体験の前提として1年生で実施できるとよい

※1年生が身近な職業調べ(家族、知人等)、興味のある職業調べ(ネットや書籍で)実施している

○地域での勤労体験（職業体験とは別に働くことを学ぶ意味で）

○地域企業等の協力を得ての「職場見学」の実施要望（1年）

○経験(体験)すること（実際にやってみて）で気付くこと、身に付くこと

・ボランティアの経験が仕事(職業)につながることもある

(例) 防災ボランティア→消防士、高齢者施設ボランティア→介護士、看護師…

公民館祭りや地域行事への参加:運営の手伝い、子どもや来場者への接客対応など

小学校行事(三世代交流:ポッチャ)への中学生の参加

市民一斉清掃等への中学生参加

※休日の部活動の時間との棲み分け、教職員の引率(業務改善の面で)が課題となる。

PTAの役員(地区担当)や保護者、地域の方の引率はできないか。

